

令和7年度西脇市就学前教育推進事業視察訪問アンケート

園名 (_____)

令和7年度事業の参考とさせていただくため、就学前教育推進事業視察訪問に係るアンケートを実施いたします。特に、今年度の変更点について、忌憚のないご意見を頂戴できればと思いますので、ご協力お願いいたします。

なお、いただきましたご意見及び感想については、西脇市就学前教育・保育の質の向上推進委員会での情報共有及び差し支えのない範囲で公表することについて、ご了承ください。

1. 視察訪問（保育内容）について、いかがでしたか。

- ① 大変良かった ② 良かった
③ あまり良くなかった ④ 良くなかった ⑤ 分からない

【ご意見】

2. 視察訪問（特別支援内容）について、いかがでしたか。

- ① 大変良かった ② 良かった
③ あまり良くなかった ④ 良くなかった ⑤ 分からない

【ご意見】

3. 資料作成について、いかがでしたか。

【ご意見】

4. その他、視察訪問に関する感想、ご要望、ご意見がありましたら、ご記入ください。

※お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

締切 1月9日(木) 幼児教育センター

1. 視察訪問について、いかがでしたか。

- ① 大変良かった 2園
- ② 良かった 6園

- ・公開保育前に保育のアドバイスをいただけたので良かった。また、鈴木先生が写真を撮ってくださってそれを見ながら振り返ったので分かりやすかった。
- ・保育環境について、子どもたちのそれぞれの成長や発達段階に応じた環境を教えていただき、集団活動で支援が必要な子への援助の仕方等を知ることができ、保育に活かすことができた。
- ・環境についてや、全体での困り感だけでなく、個々の対応や子どもの特性についての関わり方なども含め、細かく見ていただき、助言をいただけてとても勉強になりました。
- ・各部屋を見てもらえたことで、年齢や子どもの成長に合わせての環境のアドバイスが具体的に分かりやすかったです。
- ・室内の環境についてや、遊びに関する事など様々な視点からアドバイスを受けることができてためになった。
- ・写真を見ながら話を聞けるので分かりやすかった。
- ・午後の先生の助言を園全体で共有はしているが、せっかく大学の先生に来ていただくのに、全員で話を聞くとさらに良いなと思います。全体で園の保育を見直すことのできる。年2回のうち1度だけでも午前保育にして…。
- ・各クラスの担任が頑張っているところを外部の先生から否定せずに認めてもらえることで、自分の保育について多少でも自信につながったのではないかと思います。また、副担の先生たちとの共有が難しい場面では、「この機会を利用してもらえたら」と助言いただいたので、言いにくい面も少しは利用できたかなと思う。
- ・各クラスの保育室の環境を見ていただくことで、具体的にこうしてはどうかといった助言をいただくことができ、また、保育者の日頃の悩み等も聞いていただくことができ、今後の保育の参考にさせていただきたいことがたくさんあったので良かったと思いました。
- ・講師の先生から貴重なご意見をいただくことは、園にとって資質向上につながります。園としては、できればいろいろな講師の先生に来園していただきたい思いもあります。さまざまな見方で助言をいただけると、より意味のある機会になると思います。
- ・年齢ごとに、環境構成や関わり方の助言をいただいて、今後の保育に活かしたいと思いました。（すでに活かしている部分も多くあります。）経験を重ねても“どうしたらいいだろう”と思うことは日々の保育の中でたくさん出てくるので、園外からの視点で助言いただける機会はとてもありがたいです。
- ・今困っていることへのアドバイスをいただけたので学ぶことができた。
- ・色々なアドバイスをいただいたので今後活かしていきたい。
- ・現状で困っていること、悩んでいることなどアドバイスをいただけて学びになった。
- ・色水遊びをする中で、他の草花を使ってするとよいとアドバイスをいただけて良かった。
- ・取り組んできたことに対して評価していただいたので、自信につながった。
- ・環境面や保育内容について相談させていただき、具体的かつ的確なアドバイスをいただけたので良かった。訪問が2回あるので、相談、実践、報告と連続性があり実際の保育に活かすことができた。他の園での良い取組や、保育のヒントを教えていただき遊びが広がった。

2. 特別支援内容について、いかがでしたか。

① 大変良かった 3園

② 良かった 5園

- ・クラスで気になっている子の対応や保護者にどうアプローチをすればいいかアドバイスをいただいたので良かった。
- ・保育の中で気になる子への声かけや保育の仕方等、悩んでいたが、保育の仕方や子どもが困った時の保育者の対応の仕方を学ぶことができた。
- ・子どもへの関わり方や今後の対応など複数の先生からお話が聞けてとても勉強になった。1回目の時と比較して伝えてくださったり、その場で子どもの状況を見て、こちらの困り感も伝えて助言していただけたところが良かった。
- ・子ども一人一人の個性を認め、自信をもって様々なことに取り組めるように関わっていこうと思いました。
- ・子どもたちが感じている困り感を丁寧に解説していただくことができるので今後の保育に活かしやすい。また、どのように関わることがその子にとって良いのかを聞くことができる点もためになると感じた。
- ・どう援助したら良いか具体的に教えてもらい、実際の保育に活かすことができた。
- ・気になる子や、支援の必要な子への関わりが分かりやすい。
- ▲ 閑念先生に助言をもらった先生が、アドバイスをしてもらったこと等をまとめてはいるが、センターの先生もそばについてくださっているので、まとめたものを作ってくださいとより分かりやすくしていいなと思います。
- ・“気になる子”の存在が増えている。小さなことでも詳しく助言いただけたので、とても参考になった。“みんなと同じように”と現場では思いがちだが“その子にとって良い方向になるように”と保育していくことが望ましいと考えを変えて保育をしていきたいと思った。
- ・日頃、保護者の方に、園での様子をどのように伝えたら良いのか、どのような声かけをしてあげると、子どもにとって効果的なのか等、具体的に教えていただくことができたので良かった。
- ・今の関わり方や保育の仕方に、いつも疑問を抱いて支援児と関わっている職員が多いので、子どもの成長につながる助言をたくさんいただき、その後の保育や関わりに存分に活かすことができている。
- ▲ 市の巡回相談と時期が被ることがあるので、もう少し日程を工夫していただけると嬉しいです。
- ・どのように関わっていけば良いのか、今の関わりで良いのかなど、とても参考になりました。私たちが気付いていなかった子どもの姿も見てくださり、援助の仕方、関わり方を細かく伝えてくださる良い機会になったと思います。
- ・個別対応の方法、視覚支援や気持ちを受けとめる等寄り添うことが大切だと学んだ。
- ・いろいろな状況に応じた支援方法が知れて試してみようと思った。
- ・その子に合った関わり方を知ることができて良かった。
- ・子どもを見る視点や子どもの気持ちの受け止め方について学ぶことができた。
- ・個々に合った支援方法や、保護者に対してのアプローチの方法などを教えていただけると勉強になった。
- ▲ 様々な相談事業がある中でいつも同じ子の相談になってしまうが、先生によりアドバイスが違うことがあるので迷う時がある。

3. 資料作成について、いかがでしたか。

- ・大変な業務ではあるが、自身の振り返りになるので良いと思う。指導内容を書くところがあるので良かった。
 - ・子どもたちの様子を細かく記入することができた。
 - ・細かい項目に分けられていて分かりやすかったのと書きやすかった。
 - ・見やすかったです。
 - ・記号ごとに書く内容が決まっていたので書きやすかった。助言内容も書く項目があったので、後で見返した時に思い出しやすいと感じた。
 - ・今年は訪問後すぐの提出もあったので、振り返りをしてすぐに記入したことで、指導内容の振り返りができて良かった。すぐに振り返ったことで、それぞれの担任が頭に残った様子。次への目指すところも明確になった先生もいた。
 - ・保育内容については資料作りの中で、質問などを予め記入しておくことができたので、訪問当日に質問にまつわる場面を見ていただき助言を受けることができて良かった。
 - ・今年度本園は1名ずつ資料作成しましたが、結局内容はほぼ同じような内容が入るので、来年度はまた学年で1つの資料作成にしようかと思っています。
- ▲ 3回の資料作成がかなり担任の負担になっているので、もう少し軽減できればいいなとは思っています。
- ・資料にすることで、より日々の保育について考え直すことができるので良いと思います。
 - ・大変だったが、自分のしていることを振り返る良い機会になった。
 - ・現状把握ができ、日々の保育を見直すことができた。月案と今、取り組んでいることを照らし合わせてこれからの保育にも活かしたい。
 - ・日々の保育の振り返りになったので良かった。知らないこと、知っていることの再確認ができて良かった。
 - ・見やすく、内容が分かりやすくて良かった。
 - ・保育を振り返る良い機会だった。今後も意識して取り組んでいきたい。
 - ・資料作成の記入量が減って書きやすくなった。同じ学年に2クラスあるが、資料作成に当たり話し合う機会をもつことができ、保育を振り返ることができた。書いてみて分かることがあったり、足りないところも明確になった。

4. その他、視察訪問に関する感想、ご要望、ご意見がありましたら、ご記入ください。

- ・保育がより良くなるため、様々な機会を作ってくださいありがとうございます。
 - ・年2回の実践で、細かく助言していただける点が良かった。2回目では子ども個々の成長や課題点も含め助言していただけたので、すぐ実践できたり、より詳しく職員間で共有し対策しやすかったりしたところが良かった。
 - ・視察訪問では、様々な勉強になる意見を聞くことができ、少しずつではあるが保育がやりやすくなっているように感じる。特に、環境構成についてのアドバイスをいただき、環境を変えてみると落ち着いて遊ぶ姿が見られるようになり、子どもの興味に合わせて環境構成を変える大切さを学ぶことができた。
- ▲ 特別支援内容の時の話し合いが、保育中で落ち着いて話し合いがしにくかった。
- ・毎年視察訪問という形で外部の先生に見てもらうことで、程良い緊張感を保つことができ、私としては良い機会だと思う。また、普段言えないことや、見えていない部分を褒めていただけるのはありがたい。いろいろな研修で他園の先生たちとの交流はあるが、どうしても自園だけの保育の視点しかなく、狭い考えになりがちなので、外部の先生や幼児教育センターの先生からのアドバイスはありがたいと思う。自園としてはまだまだ見直して

いかないといけないところも多いように思った。

▲毎年資料作成も参観してもらう時期も同じなので、同じような保育の流れや資料を見てもらっているような気がします。また提出してから時差があるため、現場で保育する担任の悩みや課題に直結する助言や指導をいただければもっと実施している効果が表れそうな気がします。

- 幼児教育センターの職員の「視察」訪問という形よりも、職員を担当制にして数園ずつを週に何回かともに勤務する形をとった方が、日頃の実態が分かりやすいのではないかと考える（幼児教育センターの在り方）
- 助言していただいたことを活かせるように環境作りや子どもとの関わり方などをクラスの保育者と話し合うことの大切さを改めて学ぶことができた。
- 視察訪問を通して日々の保育についてクラスで保育者同士話し合うよい機会になりました。
- 保育者同士で今後どういう支援をしていったらいいのかを話しあうことができてとても参考になりました。
- いろいろな意見をいただいたので、今後の参考にしていきたいと思った。
- クラスの職員で話し合っ共通理解ができたことがあったので良かったです。日々の保育を振り返り、学びがある良い機会でした。
- 外部の先生方に訪問していただくのは、自分たちの教育・保育を振り返る貴重な機会になっている。アドバイスをいただき実践してみたり、今まで取り組んできたことを認めていただいたり、職員の資質、意欲向上につながっていると思う。